

活用実績

【大学院アジア・アフリカ地域研究研究科】担当教員：古澤拓郎 職位：教授

【授業名等】APHEN-ICH Field School & Capacity Building Workshop

【受講者/数】韓国、インド、ネパール、フィリピンなど 約35名

● 活用事例

Asia-Pacific Higher Education Network for Safeguarding Intangible Cultural Heritage (APHEN-ICH)による研究会において、「日本の無形文化遺産とポストヒューマニズム」というテーマで、オンラインField Schoolを行いました。その中で、参加者が日本を体験するとともに、無形文化遺産をVR教材として保護することを学ぶために、Virtual Fieldsの『VRで観る冬の有明海』を視聴してもらい、さらに『宇治田原茶物語』の紹介をしました。

<https://youtu.be/L9BAovUzk3Q>

<https://youtu.be/hnDnZSTpB4Y>

● 活用にあたっての工夫・課題及び今後の展望など

オンライン配信であったが、画面上のいろんな方向を示しながら解説することで、現場体験をしてもらいました。またYouTubeで公開しているため、VRゴーグルを持っている人は、別日に自分で体験できるようになっています。

● 学生等からの声・反響、自身や学生による映像制作等の経験談等

無形文化遺産の保存に取り組むアジア各地の学生たちに、Virtual Fieldsの試みが伝わったと思います。

× × ×

APHEN-ICH Field School & Capacity Building Workshop

2021. 8. 16, Mon. — 20, Fri.
3PM in KST, Online

Program

APHEN-ICH Field School : Posthumanism and ICH
포스트휴머니즘과 무형유산
2021. 8. 16.Mon ~ 18.Wed, 3PM in KST

Moderator | Cho, Joonyeon(Coordinator, APHEN-ICH Secretariat)

APHEN-ICHのプログラム表紙(著作物)

